

## 『冬休みキッズスクール』終了報告

平成25年1月7～9日の三日間、第10回キッズスクールを開催し、総勢21名の子ども達が参加しました。

第1日目、午前中は特別授業で『あかちゃんの成長～自分があかちゃんだった頃を知ろう』という講義を看護学講座の伊藤幸子先生が行って下さいました。ジャンケン自己紹介のゲームから始まり、伊藤先生ご自身の助産師の経験をお聞きたり、あかちゃんの人形を抱っこして実際の大きさや重さを知ることが出来ました。おなかに居るときのあかちゃんの様子や、生まれてから今までのように成長してきたのかを真剣に聞いていました。また、事前に保護者の方に書いて頂いたアンケートを見ながら、自分の成長を表にしたり、名前の由来や生まれた時のエピソードなどを発表しあいました。午後からは職業体験でNICU(新生児集中治療室)の玉菊育代看護師にあかちゃんのお世話の仕方を教えて頂きました。まず、抱っこや着替えの仕方、おむつの交換やお風呂の入れ方のお手本を見せて頂き、その後グループに分かれて高学年はお風呂、低学年は着替えとおむつ交換を実践しました。あかちゃん人形を使いますが、重さも大きさも本物そっくりに出来ているので、とても緊張して行っていました。男の子は照れる子もいましたがだんだんと上手になり、女の子は楽しんで、本当のあかちゃんのように可愛がっている姿が印象的でした。

第2日目は学生ボランティアの皆さんが『おとうさんおかあさんのきもちを、たいへんさをしろう』というテーマで、お父さんやお母さんがあかちゃんをどんなに待っていたか、大切に育ててくれたのかななどを、クイズも交えた楽しい劇で教えてくださいました。その後、お父さんお母さんに感謝のカードを作り、子どもたちは思い思いの感謝をつづっていました。心温まる素敵なカードが出来ました。

午後は雪中運動会で、気温は低いものの、晴れた気持ちのいいお天気でした。雪中カルタや的当て雪合戦などを全身雪だらけになりながら行いました。子ども達は寒さをもろとせず、楽しそうに走り回っていました。

第3日目は高学年は「グニャグニャ凧」を作り、低学年は訪問学級のお友達にお手紙を書きました。訪問学級は、旭川医大病院に入院中の子ども達が通っている学級で、病氣と闘っている子ども達に励ましのお手紙を書きました。出来た人から交替して、凧作りもお手紙も全員で行いました。

午後からは外に出て、凧揚げをしました。残念ながら風がなく高くは揚がりませんでした。子ども達はグラウンド中を駆け回って凧を揚げていました。みんな笑顔で楽しそうでした。帰ってきてから閉校式を行いました。子ども達は一人づつ終了証を受取り、学生の皆さんには感謝状が贈られ三日間のキッズスクールは終了しました。

今回も学生ボランティアの皆さんに大変お世話になりました。事前の準備や後片付けにも積極的に参加して下さい、子ども達との関わりを真剣に考え活動して下さい、心から感謝致します。また、いつもご理解とご協力頂いております各部署の皆様にも心よりお礼申し上げます。



職業体験



手作り凧揚げ



集合写真

## 『ファザーリング全国フォーラムinとっとり』

### 参加報告

副センター長の山本は昨年11月30日から12月1日にかけて鳥取県米子市で開催された標記のフォーラムに参加し、医療系分科会でパネリストとして発表してまいりました。これは2006年に「笑っている父親を増やす」ことをミッションとして設立されたファザーリング・ジャパンというNPO法人の実行員会の開催によるものです。医療現場でのワークライフバランスを取り上げた分科会は法人事務局長の徳倉康之さんという、眼科医を妻に持つ「イクメン中のイクメン」のかたがコーディネイトされました。山本は「医師のワークライフバランス」と題して、現在女性医師の力が十分に活用されておらず、現場の医師の多くが疲弊している現状を打開するためのストラテジーを提示させていただきました。もちろん我が二輪草センターのこれまでの多彩な取り組みも紹介し、特にキッズスクールについては他の発表者のかたからも注目をいただきました。今後も全国規模で情報交換と問題解決のための働きかけを続けたいと思います。なおフォーラムの様子は下記のfacebook pageで詳しくご覧いただけます。



<https://www.facebook.com/fzfintottori>



## 病児一時預かり室・バックアップナース・病後児保育室・カウンセリング相談 【12月20日～1月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数	1回	利用回数	1回
バックアップナース	依頼回数	14回	稼働回数	11回
病後児保育室	依頼回数	9回	利用回数	6回
カウンセリング相談			利用回数	4回

\* 病児一時預り室・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます



### 【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)  
〒078-8510

北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨル FAX 0166-69-3249

E-mail: [nirinsou@asahikawa-med.ac.jp](mailto:nirinsou@asahikawa-med.ac.jp)

開設時間8時30分～17時15分